

# 東 北



東北の景況は、個人消費がやや弱含み、生産活動が概ね横這いで推移しているものの、設備投資が緩やかな持ち直しの動きとなるなど、**緩やかな持ち直し**。

**個人消費**は、コンビニエンスストア販売やドラッグストア販売が増加したものの、身の回り品を中心に大型小売店販売が減少し、乗用車販売も減少するなど、やや弱含み。**住宅建築**は、持家、貸家、分譲住宅いずれも減少するなど、足許減少。**設備投資**は、能力増強投資を中心に製造業・非製造業ともに投資を積み増す動きがみられるなど、緩やかな持ち直しの動き。**公共工事**は、独立行政法人等、市町村が増加したものの、国、県が減少するなど、減少傾向。**輸出**は、繊維製品、船舶が増加したものの、紙・板紙、精密機器類が減少するなど、足許減少。

**生産活動**は、一般機械、電気機械が増加したものの、電子部品・デバイス、輸送機械が減少するなど、概ね横這い。**観光**は、宿泊客が増加するなど、上向き。**雇用**は、有効求人倍率が高水準で推移するなど、回復に向けた動き。

先行きは、緩やかな持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢